

津波に備えて・・・

津波ハザードマップ



津波から安全に避難するコツ8ヶ条

1 地震の揺れを感じたら津波に注意！

地震の揺れを感じたら、まず身を守り、火の始末をします。いったん身の安全が確保されたら津波に注意しましょう。



2 テレビ・ラジオや市の広報で正しい情報を！

地震後はうわさやデマに惑わされず、報道や市の広報で津波の警報、注意報などを入手し、正しい情報に基づいて行動しましょう。



3 避難情報が出たらすぐ避難！

市の防災行政無線や広報車、自治会などから避難の呼び掛け（避難勧告等）があった時は、直ちに避難しましょう。たとえ、避難情報が出る前でも早めの自主避難を心掛けてください。



4 避難は徒歩で！

避難は徒歩が原則です。車による避難は渋滞を引起し、一刻を争う津波からの避難にはかえって危険です。



5 海辺や川べりには近づかない！

地震の後には、護岸や堤防が影響を受ける恐れがあり非常に危険です。海辺や川べりからは直ちに離れ、避難の時も決して近寄らないようにしましょう。



6 地域での協力が大切です！

避難の時にはご近所にも声をかけ合い、みんなで怪我や病気の方などの手助けを行うなど、地域で協力し合う避難を心掛けましょう。



7 お年寄りや体の不自由な方などの避難に協力！

お年寄りや体の不自由な方など迅速な避難が困難な方々に声をかけ、ご近所で助け合って、地域全体での早期避難完了に努めましょう。



8 水が引いても勝手に戻らない！

津波は何度もやってきます。避難解除になるまで避難場所等に留まりましょう。



